

令和 4 年度 決算特別委員会

主要事業概要

○道路事業

- ・ 道路整備アクションプラン 1 頁
- ・ 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近） 2 頁
- ・ 福岡高速 3 号線延伸事業 4 頁
- ・ 自転車活用の推進 6 頁
- ・ 無電柱化の推進 8 頁

○河川事業

- ・ 治水対策事業（主要な河川整備） 10 頁

○下水道事業

- ・ 下水道経営計画 12 頁
- ・ 改築更新（下水道施設のアセットマネジメント） 13 頁
- ・ 浸水対策（雨水整備 D o プラン 2 0 2 6） 14 頁
- ・ 浸水対策（雨水整備レインボープラン天神） 18 頁
- ・ 地震対策（下水道施設） 20 頁

（参考）

- ・ 道路現況、河川整備状況、下水道普及状況、福岡都市高速道路概要 21 頁
- ・ 下水道事業における主な再生可能エネルギーの導入状況 23 頁
- ・ 平成 4 年度 主な整備完了箇所 24 頁

令和 5 年 9 月

道路下水道局

道路整備アクションプラン

1. 道路整備アクションプラン2024（R3～R6）の状況

項 目		令和2年度末 見込み (策定時)	令和3年度末 (A)	令和4年度 事業量(B)	令和4年度末 (A)+(B)	令和6年度末 目標
生活関連経路のバリアフリー化された割合※1	%	91	93.4	1.0	94.4	99
整備延長	km	35.9	36.6	0.4	37.0	39.0
小学校周辺の歩車分離率※2	%	73	74.4	2.3	76.7	82
整備延長	km	258.4	260.0	8.3	268.3	288.8
自転車通行空間の整備延長	km	122	131.6	6.4	138.0	160
都市計画道路の整備率※3	%	84.7	84.8	0.2	85.0	86.1
都心部を回避する歩行者量※4	人	41,310	37,655	-	47,980	46,000
無電柱化計画に基づく無電柱化整備延長	km	150	154.7	0.9	155.6	168
橋梁の長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数	橋	175	192	6	198	234
道路照明灯のLED化率※5	%	86	88.2	1.4	89.6	95
LED照明灯数	基	32,845	33,562	503	34,065	36,151
地域が設置する防犯灯のLED化率※6	%	89	89.6	1.0	90.6	100
LED防犯灯数	基	39,125	39,586	461	40,047	44,193
市民等との共働による道路の保全活動団体数※7	団体	12	15	3	18	25

※1 バリアフリー化された延長÷生活関連経路全延長39.2km（直轄道路、臨港道路等除く）

※2 通学路を含む小学校から半径250mの道路のうち、歩車分離された延長÷全延長349.6km

※3 都市計画道路の整備状況（整備延長：歩道、車道の整備が完了した延長）

項 目		令和2年度末 見込み	令和3年度末 (A)	令和4年度 事業量(B)	令和4年度末 (A)+(B)
計画道路延長	km	505.8	505.8	0.0	505.8
整備延長	km	428.6	428.9	1.0	429.9

※4 天神と博多を結ぶ7つの橋の断面歩行者量の合計

（7:00～20:00、西大橋・福博であい橋・中洲懸橋・春吉橋・灘の川橋・住吉橋・柳橋）

※5 LED照明灯数÷市管理の照明灯数 38,033基

※6 LED防犯灯数÷地域の防犯灯数 44,193基

※7 道路サポーター制度の登録団体数

2. 令和4年度に供用した主な路線

[道路事業]

博多駅前線（はかた駅前通り）	L=	420m
博多駅筑紫口駅前広場	A=	6,400m ²
博多駅春日原2号線（弓田交差点）	L=	80m
千代今宿線（興徳寺橋）	L=	180m
大原周船寺停車場線	L=	400m
（周船寺駅前広場含む）		
福岡志摩前原線（大字小田）	L=	640m

[自転車通行空間]

博多駅前線（はかた駅前通り）	L=	800m
（整備延長は片側800m×2=1,600m）		

西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）

1. 目的

踏切での交通渋滞や事故の解消を図り、鉄道により分断された市街地を一体化するなど、沿線地域の良好な住環境を形成するため鉄道の高架化を行うもの。また、併せて側道整備を行い、沿線の交通の利便性や安全性を高めるとともに、駅へのアクセス性を高め、公共交通の利用促進を図るもの。

2. 事業概要

事業内容	延長	L=1,864m		
	区間	博多区南八幡町二丁目 ～ 博多区西春町二丁目		
	除却踏切数	7箇所（うちボトルネック踏切5箇所）	立体交差道路	11箇所
	施行方法	仮線方式及び直上方式		
事業年度		平成22年度～令和7年度		
全体事業費		約456億円（福岡市負担約379億円、西鉄負担約77億円）		

3. 進捗状況

年 度	内 容
平成19年度	都市計画決定（平成20年3月24日）
平成22年度	都市計画事業認可（平成22年7月23日）基本協定締結（平成22年11月2日）
平成23年度	工事着手（平成24年1月）
平成26年度	新駅に関する都市計画変更（平成26年4月3日）
平成27年度	新駅に関する都市計画事業認可変更（平成27年7月3日）
平成29年度	雑餉隈駅 仮平面駅 利用開始（平成30年1月27日）
平成30年度	筑紫通り（麦野跨線橋）仮設道路切替（平成31年2月10日）
令和2年度	事業期間に関する都市計画事業認可変更（令和3年3月26日）
令和4年度	高架切替（令和4年8月28日）及び筑紫通り供用（令和4年9月30日）
令和5年度	桜並木駅（新駅）開業（予定）

4. 令和4年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

（単位：百万円）

	令和4年度	令和3年度末	令和4年度末
事業費	1,099	32,306	33,405
進捗率(%)	—	85.2%	88.1%

事業内容

項 目	内 容
工事	・高架橋工事 ・筑紫通り本線工事 等

5. 平面図等

●平面図



●現在の施工状況

雑餉隈高架駅と高架橋



筑紫通り周辺



●関連事業（福岡県施行連続立体交差事業）



福岡高速3号線延伸事業

1. 目的

福岡空港の滑走路増設等の機能強化を見据え、福岡市の南部地域や太宰府方面から空港へのアクセス強化を図り、空港周辺道路の混雑緩和にも資するもの。

2. 事業概要

事業内容	路線名	福岡高速3号線			
	計画概要	延長	約1.8km (連結路約0.4kmを含む)	主たる構造	高架構造・地下構造
		車線数	4車線	道路の区分	第2種第2級
		設計速度	60km/h	JCT/出入口	豊ジャンクション (仮称)空港北口ランプ
事業年度	令和3年度～令和12年度(予定)				
事業主体	福岡北九州高速道路公社(有料道路事業)				
概算建設費	約470億円(公社経費約62億円は含まない)				

3. 進捗状況

年度	内容
平成27年度	市道路線認定(平成28年1月14日) 福岡北九州高速道路公社 基本計画変更認可(平成28年3月28日)
令和2年度	都市計画決定(令和2年6月29日) 自動車専用道路指定(令和2年7月31日)
令和3年度	福岡北九州高速道路公社 整備計画変更許可(令和3年5月19日) 都市計画事業認可(令和3年7月12日)

4. 令和4年度 事業費及び事業内容

福岡北九州高速道路公社 事業費

(単位:百万円)

	令和4年度 (A)	令和3年度末 (B)	令和4年度末 (A) + (B)
有料道路事業	872	680	1,552
進捗率	—	1.3%	2.9%

事業費のうち市貸付金・出資金

(単位:百万円)

	令和4年度 (A)	令和3年度末 (B)	令和4年度末 (A) + (B)
貸付金	153	119	272
出資金	162	51	213
合計	315	170	485

事業内容

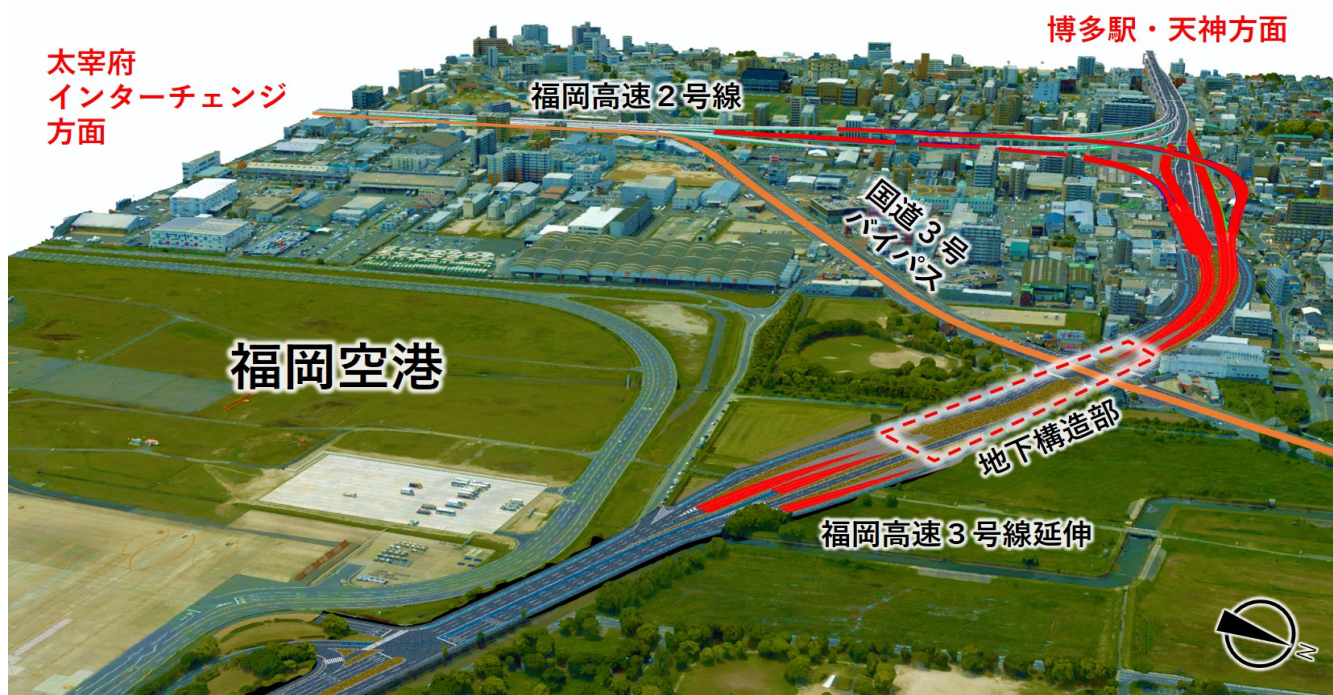
測量、設計 等

5. 概要図及びイメージ図

概要図



イメージ図



自転車活用の推進

1 目的

令和3年3月に策定した「福岡市自転車活用推進計画」に基づき、「はしる」、「とめる」、「まもる」、「いかす」の4つの観点による施策を進め総合的に自転車活用を促進していく。

はしる

自転車通行環境の創出

基本方針:安全で快適な通行環境づくり

まもる

自転車利用の適正化

基本方針:適正な自転車利用の促進

とめる

駐輪環境の整備

基本方針:利用しやすい駐輪環境づくり

いかす

自転車の活用

基本方針:自転車を活用したまちづくり

2 令和4年度 事業費及び事業内容

○事業費

(単位:百万円)

区 分		令和3年度		令和4年度	
はしる	自転車通行空間整備関連	231		172	
とめる	駐輪場整備関連	452		714	
	放置自転車対策関連	1,287	1,088	1,445	1,206
199			239		
合 計		1,971		2,331	

※「まもる」「いかす」については別途他局予算あり

○事業内容

(単位:百万円)

区 分	事業費	事業内容
自転車通行空間整備関連	172	○自転車通行空間の整備 令和4年度 整備延長:約6.4km 博多駅前線、博多姪浜線(昭和通り) 等
駐輪場整備関連	714	○主な駐輪場の整備箇所 ・櫛田神社前駅駐輪場(R5.3.27):252台 ○市営駐輪場整備状況(累計):134箇所 49,047台(R5.4.1現在)
放置自転車対策関連	1,206	○駐輪場の管理運営 指定管理者(13地区)による駐輪場の管理運営
	239	○放置自転車の撤去 放置禁止区域を中心に放置自転車の撤去【市全体】8,815台 ○駐輪マナーの啓発 街頭指導員やHP等による啓発や放置禁止路面表示など
その他	—	○シェアサイクル事業の促進 neuet(株)共同事業実施中(R2.4~R7.3)

(参考) 福岡市自転車活用推進計画 (R3~R6) の状況 ※道路下水道局関連分を抜粋

成果指標			令和2年度末	令和3年度末	令和4年度 事業量	令和4年度末	令和6年度末 目標
はしる	自転車通行空間 整備延長	km	122.7	131.6	6.4	138.0	160
とめる	駐輪場整備台数	台	—	368	252	620	1,000
	路上駐輪場 ※1 設置台数	台	4,933	4,828	▲718	4,110	4,500
まもる	自転車放置率	%	1.6	1.3	—	1.3	現状維持
	保管自転車の 返還率	%	50	49	—	44	65
いかす	シェアサイクルポート	か所	370	494	124	618	600以上
	シェアサイクルの※2 月間平均ライド数	回	約21万	約32万	—	約49万	約30万以上

※1：路上駐輪場は、令和4年度に博多駅地区と天神地区で撤去を行った。

※2：シェアサイクルの月平均ライド数は、いずれも年間を通じた平均数

無電柱化の推進

1. 福岡市無電柱化推進計画（R3～R7）

①取組姿勢・官民の役割分担

防災性の向上、安全性・快適性の確保、良好な景観形成等の観点から、道路管理者、電線管理者及び開発事業者等が連携し、適切な役割分担により、無電柱化を推進する。

②対象路線及び計画延長

無電柱化は工事や地上機器の設置場所等について、沿道住民等の合意形成が重要である。そのため、道路の整備・改良に合わせた事業実施を基本に、以下の道路について優先的に無電柱化を推進する。

計画期間中に約48.9kmの無電柱化に着手する。

<防災>

福岡市が管理する緊急輸送道路及び幹線道路等

<安全・円滑な交通確保>

福岡市バリアフリー基本計画における生活関連経路等

<景観形成・観光振興>

地域の特性を活かした良好な景観形成や観光振興のため、街並みや自然環境などとの調和を図り、地域の魅力を高める必要がある道路

<まちづくり等に合わせた無電柱化>

区画整理や開発行為等の面整備事業における道路

③指標

電柱倒壊リスクがある市街地等（DID地区）の緊急輸送道路の無電柱化着手率を34%（R2年度末）⇒45%（R7年度末）とする。

		令和2年度末 計画当初	令和3年度末	令和4年度末	令和7年度末 目標
電柱倒壊リスクがある 市街地等（DID地区）の 緊急輸送道路の無電柱化着手率	%	34	39.1	39.4	45

2. 令和4年度 事業費

	令和3年度	令和4年度
事業費（百万円）	1,748	1,262

3. 令和4年度の主な整備箇所

（市）大橋駅前1号線、（市）清水干隈線、（主）福岡志摩前原線

<参考>

○整備事例

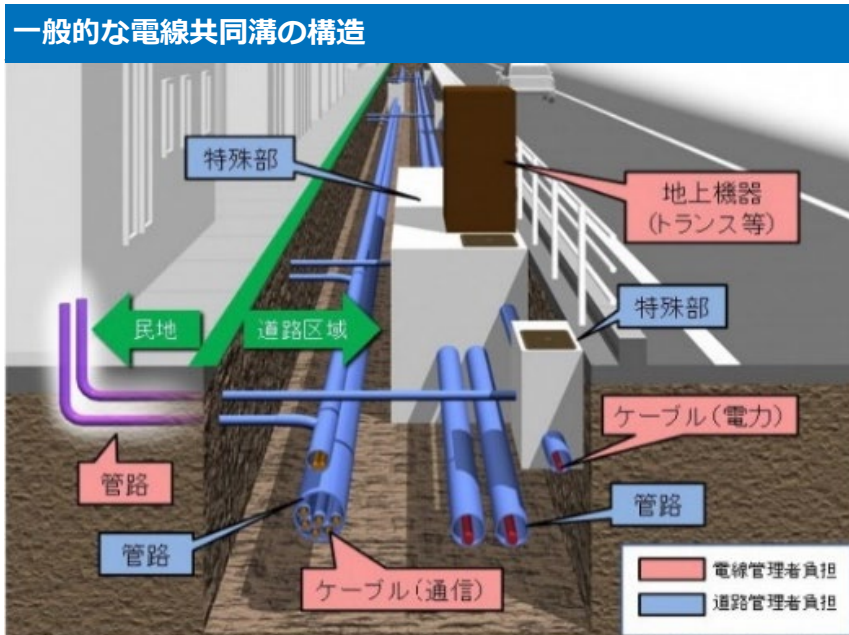


大原周船寺停車場線（西区）



福岡志摩前原線（西区）

○電線共同溝のイメージ



治水対策事業（主要な河川整備）

1. 目 的

雨水排水の根幹である河川の改修を推進することで、大雨による河川の氾濫を防止し、浸水被害の軽減を図る。

2. 事業概要

二級河川 (都市基盤河川)	河 川 名	周船寺川、水崎川、金屑川
	全体事業延長	16,805m
	全体事業費	約519億円
準用河川	河 川 名	若久川、香椎川
	全体事業延長	1,880m
	全体事業費	約66億円

3. 進捗状況

項 目	令和4年度 改修延長(m)	令和3年度末 改修延長(m)	令和4年度末	
			改修延長(m)	改修率(%)
二級河川 (都市基盤河川)	71	12,373	12,444	74.0%
準用河川	0	0	0	0.0%

4. 令和4年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

(単位：百万円)

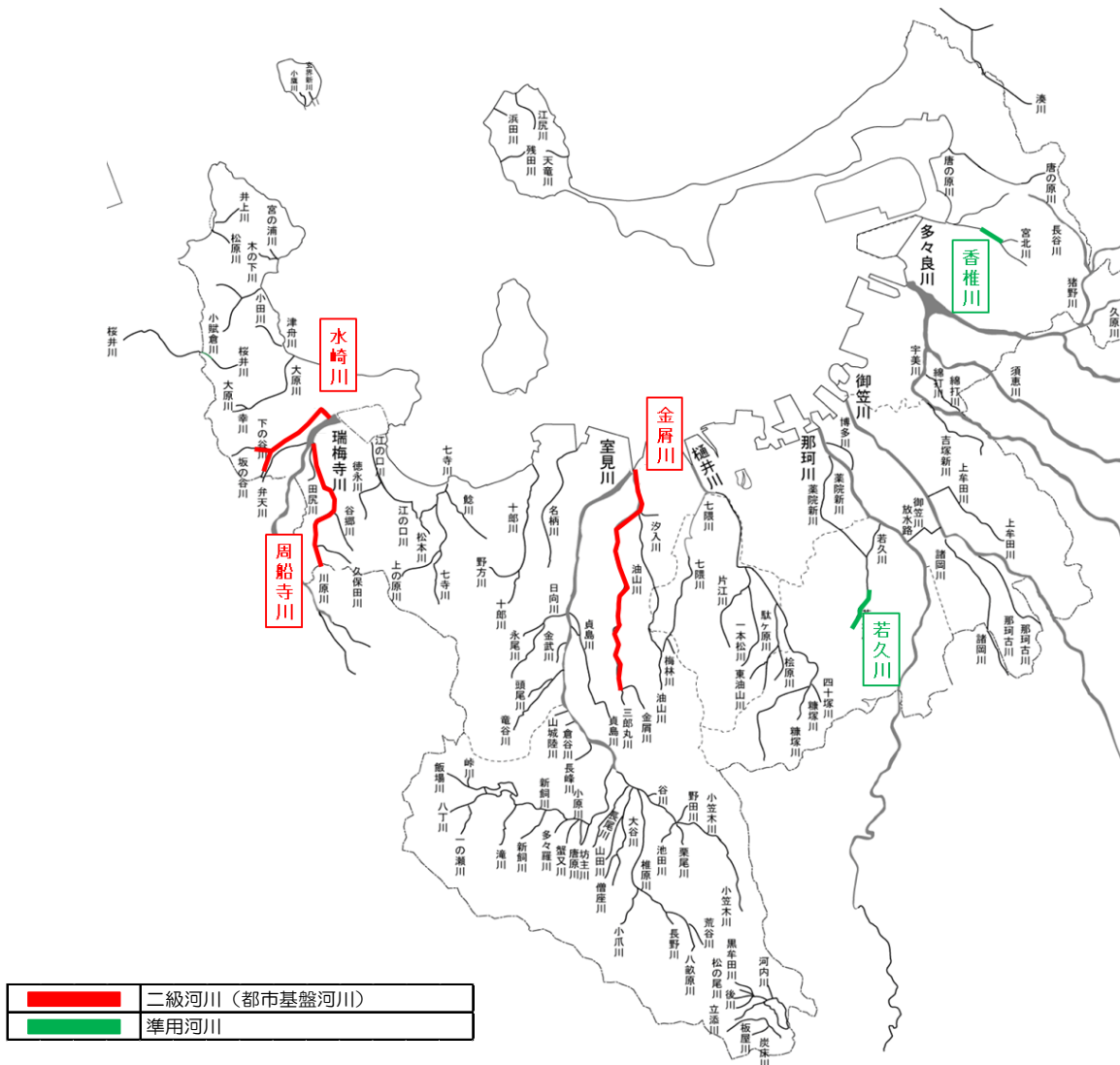
項 目		令和4年度	令和3年度末	令和4年度末
二級河川 (都市基盤河川)	事 業 費	789	43,589	44,378
	進捗率(%)	—	83.9%	85.5%
準用河川	事 業 費	131	350	481
	進捗率(%)	—	5.3%	7.3%

事業内容

項 目	内 容
二級河川 (都市基盤河川)	<ul style="list-style-type: none"> ・周船寺川 護岸工44m、取水施設、設計 等 ・水崎川 舗装工 ・金屑川 護岸工99m、地質調査、補償 等
準用河川	<ul style="list-style-type: none"> ・香椎川 発進立坑築造

5. 位置図

治水対策事業河川



	二級河川（都市基盤河川）
	準用河川

6. 各河川ごとの進捗状況

項目	事業期間	令和4年度末進捗状況						
		全体事業延長 (m)	改修率（対延長）		全体事業費 (百万円)	進捗率（対事業費）		
			改修延長(m)	改修率(%)		事業費(百万円)	進捗率(%)	
二級河川 (都市基盤河川)	周船寺川	H13~R10	4,580	2,182	47.6%	15,569	10,978	70.5%
	水崎川	H10~R5	3,810	3,810	100.0%	10,360	9,840	95.0%
	金屑川	S46~R19	8,415	6,452	76.7%	26,000	23,560	90.6%
	合計		16,805	12,444	74.0%	51,929	44,378	85.5%
準用河川	若久川	H31~R9	1,160	0	0.0%	1,852	19	1.0%
	香椎川	H26~R7	720	0	0.0%	4,778	462	9.7%
	合計		1,880	-	0.0%	6,630	481	7.3%

下水道経営計画

1. 下水道経営計画2024（R3～R6）の状況

施策	指標名	単位	過年度実績 (H29～R2) (A)	下水道経営計画2024				令和4年度末 累計 (H29～) (A)+(B)+ (C)	令和8年度末 目標※
				令和3年度末 累計 (B)	令和4年度 事業量 (C)	令和4年度末 累計 (B)+(C)	令和6年度末 目標		
改築更新 (アセット マネジメント)	管 渠	km	101	23	29	52	140	153	314
	ポンプ場	箇所	43	1	1	2	13	45	63
浸水対策	雨水整備 D○プラン2026	地区	3	1	4	5	19	8	33
	雨水整備 レインボープラン天神	—	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 完了
地震対策	管 渠	km	121	5	9	14	26	135	121
企業債	企業債残高 (年度末残高)	億円	3,423	3,302	△ 88	3,214	3,223	3,214	3,201

※「福岡市下水道ビジョン2026」（H29策定）等の目標値

改築更新（下水道施設の資産マネジメント）

1. 目的

下水道の役割を適切に果たし、市民の暮らしを支え続けるため、老朽化が進行する下水道施設の改築更新を計画的に進める。

2. 事業概要

基本方針	下水道施設のライフサイクルコストの最小化の観点から、適切な長寿命化を図るとともに、計画的な改築更新を進める。特に、施設の整備時期が早く、老朽化の進んだ都心部について重点的な改築更新に取り組む。
事業費	約650億円（下水道経営計画2024 令和3年度～6年度）

3. 令和4年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

	令和4年度 (A)	令和3年度末（累計） (B)	令和4年度末（累計） (A) + (B)
事業費	14,402	15,373	29,775
管渠	8,409	7,175	15,584
ポンプ場	1,128	2,163	3,291
水処理センター	4,865	6,035	10,900
進捗率(%)	—	23.6%	45.8%

事業内容

項目	主な施設または箇所
管渠	29km：美和台、博多駅東、渡辺通、野間、七隈、荒江、今宿青木
ポンプ場	松崎第1（建築）
水処理センター	和白（電気）、東部（機械）、中部（電気）、西部（電気）

浸水対策（雨水整備Dのプラン2026）

1. 目的

平成11年6月29日の豪雨で、浸水被害が重大であった地区について、重点的に雨水対策に取り組んできた。令和元年度からは、重点地区（※）を拡大し策定した「雨水整備Dのプラン2026」に基づき、引き続き雨水対策を進める。

※重点地区の定義：平成元年度から30年度までの期間に、1回の降雨で5棟以上の浸水被害が発生した地区

2. 事業概要

事業期間	令和元年度～令和8年度
対象地区	33地区
整備水準	59.1mm/hr（10年確率）
事業費	約133億円

3. 進捗状況

年 度	進 捗 状 況
令和3年度末 累計	完了： 4地区（唐原、三宅、干隈、賀茂）
令和4年度 事業量	完了： 4地区（港、花畑、友丘、田尻）
令和4年度末 累計	完了： 8地区

4. 令和4年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

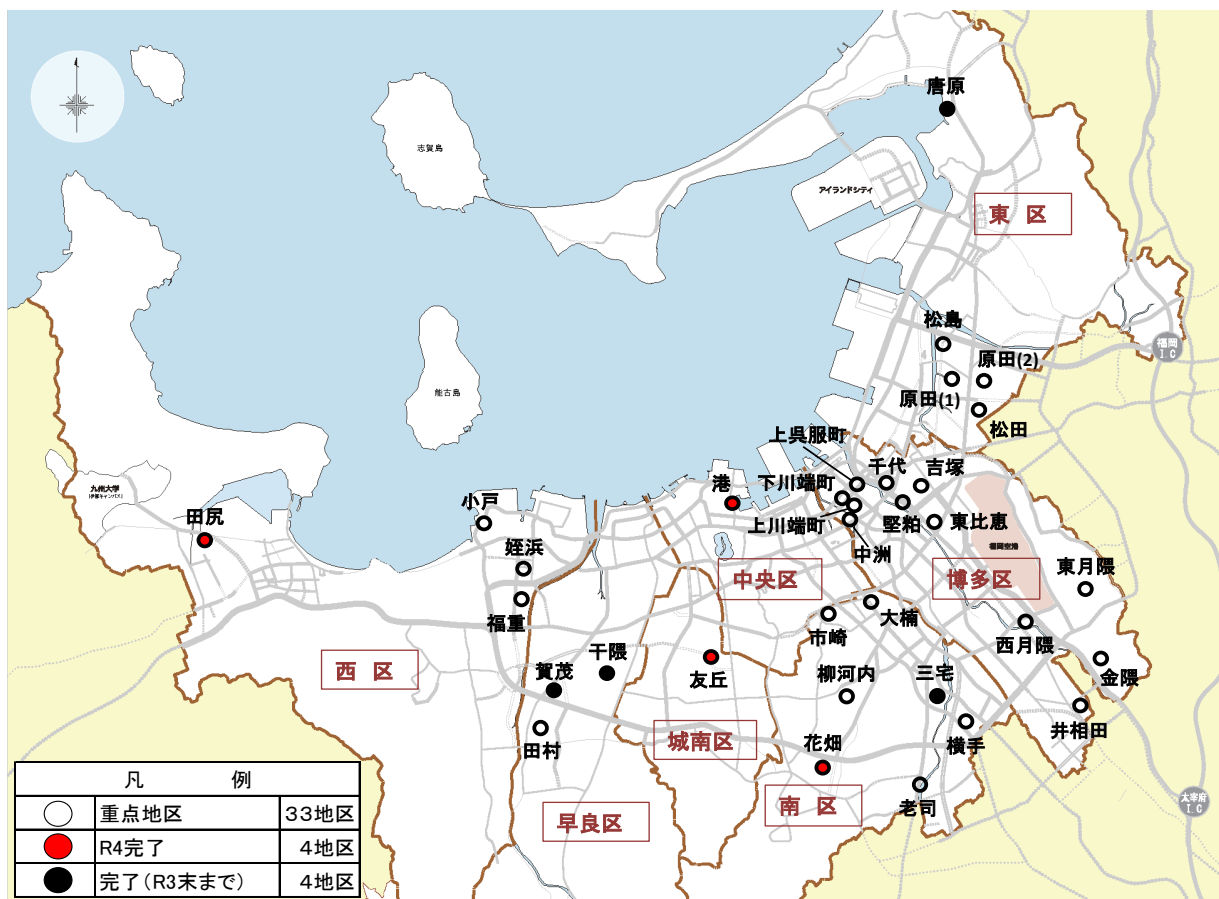
（単位：百万円）

年度	令和4年度 (A)	令和3年度末（累計） (B)	令和4年度末（累計） (A) + (B)
事業費	1,619	3,389	5,008
進捗率（%）	—	25.5%	37.6%

事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	周船寺第1雨水幹線（西区：田尻地区）（完了）

5. 重点地区の箇所図



(参考) 雨水整備Dプラン2026 重点地区の進捗状況

行政区	重点地区数	着手地区数	R2年度末 (実績)	完了地区 (下水道経営計画2024)				R7年度以降 (計画)	令和4年度
				R3年度末 (A)	R4年度 (B)	進捗率 (A+B) / (C) (%)	R6年度末 (計画) (C)		完了地区
東 区	5地区	5	1			0.0	4		
博多区	12地区	12				0.0	6	6	
中央区	1地区	1			1	100.0	1	工事 (港)	
南 区	7地区	7	1		1	25.0	4	2 工事 (花畑)	
城南区	1地区	1			1	100.0	1	工事 (友丘)	
早良区	3地区	3	1	1		100.0	1	1	
西 区	4地区	4			1	50.0	2	2 工事 (田尻)	
計	33地区	33	3	1	4	26.3	19	11	

【参考】雨水整備Dプラン（旧重点59地区）

1. 目的

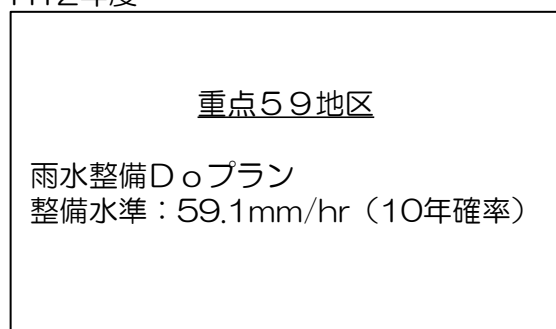
平成11年6月29日の豪雨により、浸水被害が発生した地区で、被害が重大でかつ過去にも複数回浸水した地区（※重点地区）において、早期に対策を行い、浸水被害の軽減を図る。

また、雨水整備Dプランは、平成30年度をもって事業完了している。

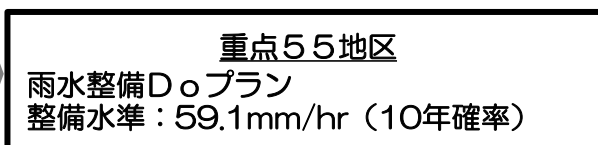
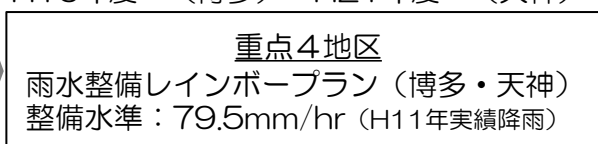
※重点地区の定 平成3年度以降複数回浸水し、かつ平成11年6月29日の豪雨により概ね10戸以上浸水した地区

2. 重点地区の整備水準

H12年度～



H16年度～（博多） H21年度～（天神）



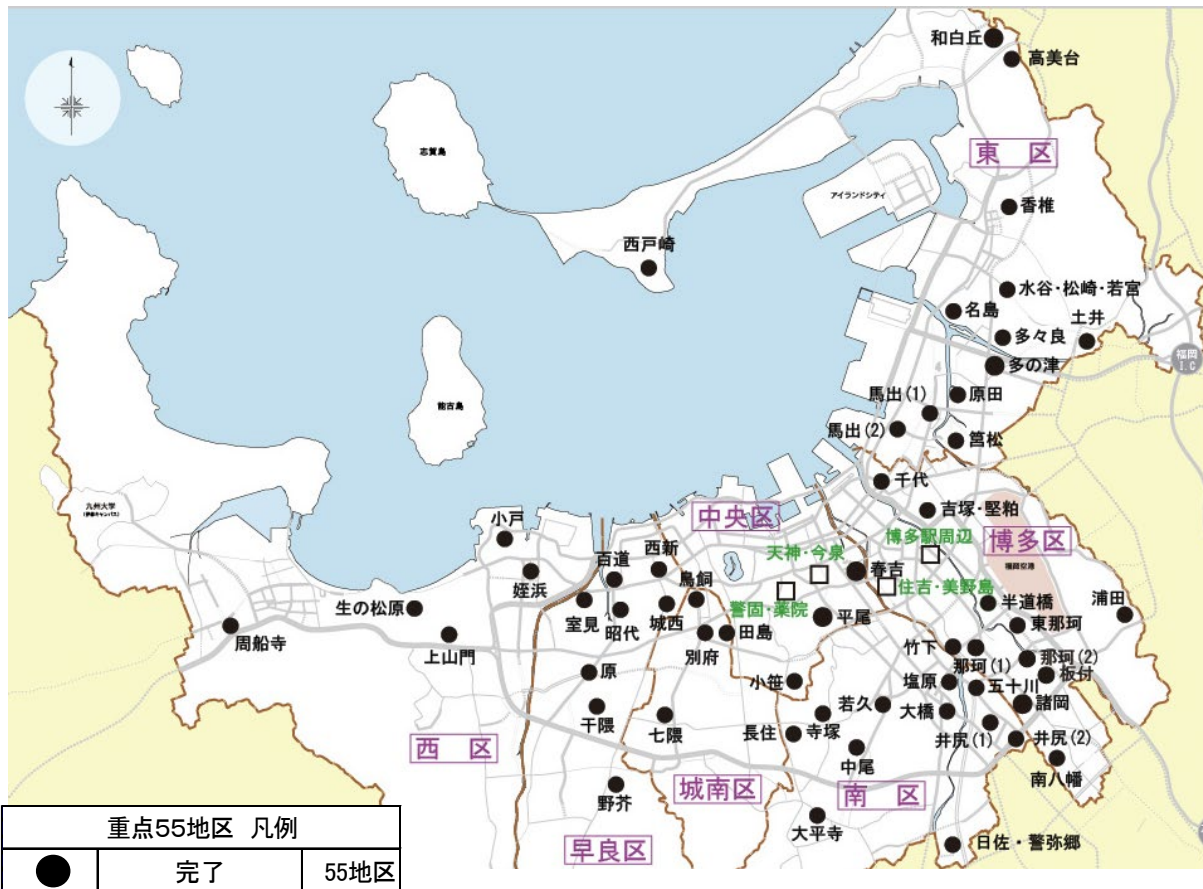
3. 事業概要

対象地区	55地区
整備水準	52.2mm/hr（5年確率） → 59.1mm/hr（10年確率）
事業年度	平成12年度～平成30年度
全体事業費	約1,256億円

4. 重点55地区の内訳

行政区	重点地区数(A)	重点55地区の内訳
東区	13地区	西戸崎, 和白丘, 高美台, 香椎, 水谷・松崎・若宮, 名島, 多々良, 土井, 多の津, 原田, 筥松, 馬出(1), 馬出(2)
博多区	11地区	千代, 吉塚・堅粕, 竹下, 那珂(1), 那珂(2), 諸岡, 半道橋, 東那珂, 浦田, 板付, 南八幡
中央区	3地区	春吉, 平尾, 小笹
南区	11地区	塩原, 大橋, 五十川, 井尻(1), 井尻(2), 日佐・警弥郷, 若久, 中尾, 寺塚, 長住, 太平寺
城南区	4地区	鳥飼, 別府, 田島, 七隈
早良区	8地区	城西, 西新, 百道, 昭代, 室見, 原, 干隈, 野芥
西区	5地区	姪の浜, 小戸, 上山門, 生の松原, 周船寺
計	55地区	

(参考図)



(参考) 雨水整備レインボープラン 重点4地区

- 天神・今泉、警固・薬院 (2地区) : 雨水整備レインボープラン天神により10年確率対応完了
(第1期事業が平成30年度に完了、第2期事業を令和元年度より実施)
- 博多駅周辺、住吉・美野島 (2地区) : 雨水整備レインボープラン博多により完了

浸水対策（雨水整備レインボープラン天神）

1. 目的

都心部である天神周辺地区は、地下空間利用が高度に進み、都市機能が集積していることから、浸水による影響が極めて大きいため、雨水整備水準を引き上げて、雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」により、浸水に対する安全度の向上を図る。

2. 事業概要

段階的に整備を進めており、平成30年度までに第1期事業が完了し、令和元年度から、第2期事業を実施している。

事業期間	令和元年度～令和8年度	(第2期)
対象区域	約180ha	(第2期)〔全体計画：約260ha〕
整備水準	59.1mm/hr(10年確率)	(第2期)〔全体計画：79.5mm/hr〕
事業費	約202億円	(第2期)

3. 進捗状況

年度	進捗状況
令和2年度	中部9号幹線(新規着手)
令和4年度	中部6号幹線(新規着手)、中部8号幹線(新規着手)

4. 令和4年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

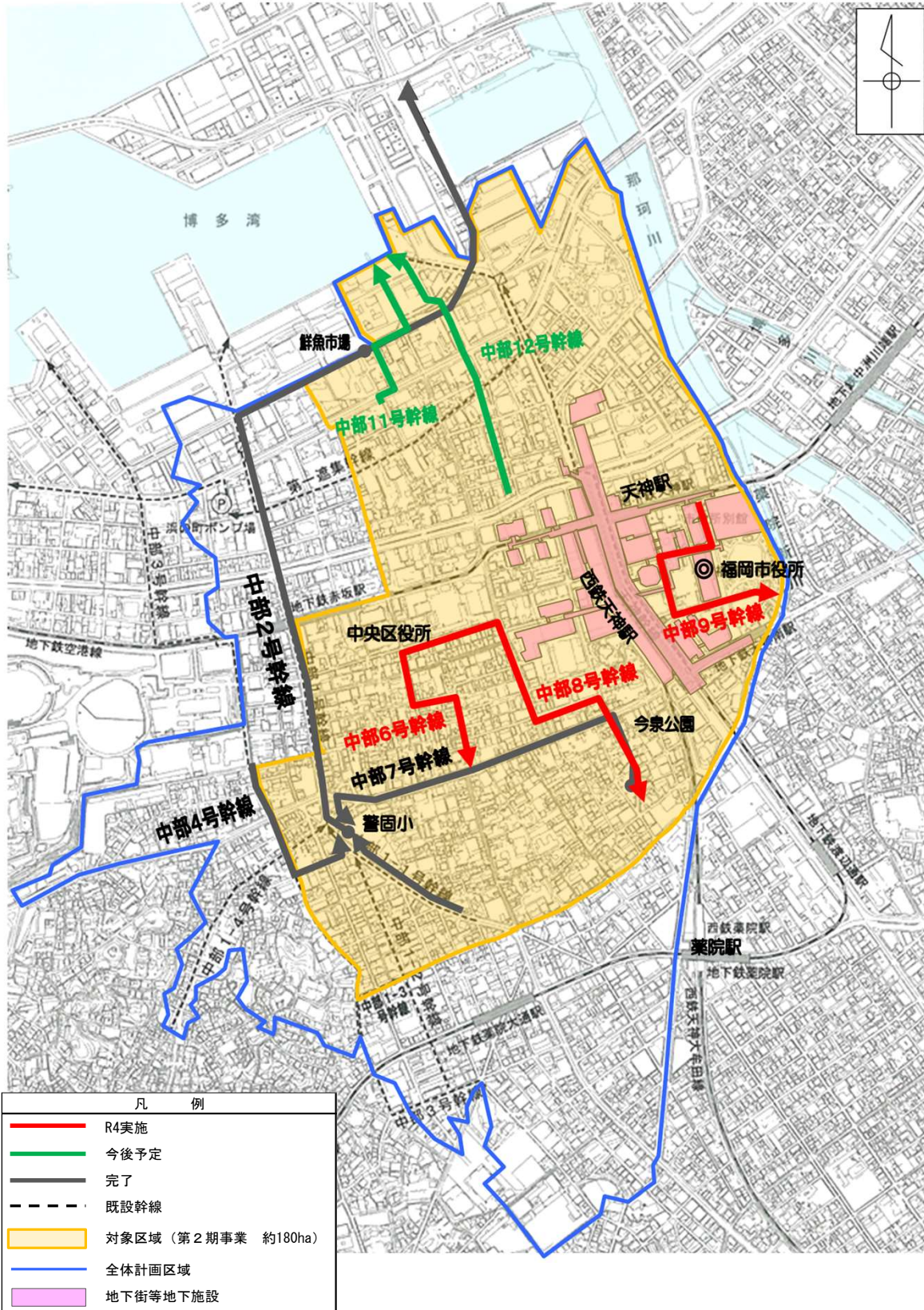
(単位：百万円)

年度	令和4年度 (A)	令和3年度末(累計) (B)	令和4年度末(累計) (A) + (B)
事業費	3,351	3,842	7,193
進捗率(%)	-	19.0%	35.6%

事業内容

項目	主な施設
管渠	中部6号幹線(着手)、中部8号幹線(着手)、 中部9号幹線(継続)

5. 事業平面図



地震対策（下水道施設）

1. 目的

地震時における最低限の下水道機能を確保するため、施設の耐震化等を進める。

2. 事業概要

対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急輸送路下などの重要な幹線管渠等（主に内径800mm以上） ・ポンプ場、水処理センター
事業費	約122億円（下水道経営計画2024 令和3年度～6年度）

※小口径管渠は、アセットマネジメント（改築更新）にて対応

3. 令和4年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

年度	令和4年度 (A)	令和3年度末（累計） (B)	令和4年度末（累計） (A) + (B)
事 業 費	2,572	2,307	4,879
進捗率(%)	—	18.8%	39.8%

事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	管松香椎污水幹線、塩原第2雨水幹線、藤崎2号幹線
ポンプ場	城西
水処理センター	中部（継続）

【参考】道路現況、河川整備状況、下水道普及状況、福岡都市高速道路概要

○道路現況

(令和5年3月31日現在)

区分	道路		橋梁数
	路線数	道路延長(m)	
国 道	3	30,764	25
県 道	49	255,712	214
市 道	22,595	3,596,584	1,788
合計	22,647	3,883,059	2,027

※単位未満は四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

○河川整備状況

(令和5年3月31日現在)

区分	箇所数	全体延長(m)	改修済延長(m)	改修率
二級河川 (都市基盤河川)	20	54,230	49,843	91.9%
準用河川	25	49,670	39,001	78.5%
普通河川	64	64,850	41,472	64.0%
合計	109	168,750	130,316	77.2%

※二級河川（都市基盤河川）とは、市域内二級河川（県管理）42河川のうち、市で改修を行うために指定した河川である。

○下水道普及状況

(令和5年3月31日現在)

区 分	令和3年度末 (A)	令和4年度末 (B)	比較増減 (B) - (A)
処 理 人 口	人 1,615,280	人 1,628,980	人 13,700
人 口 普 及 率	% 99.7	% 99.7	% 0.0

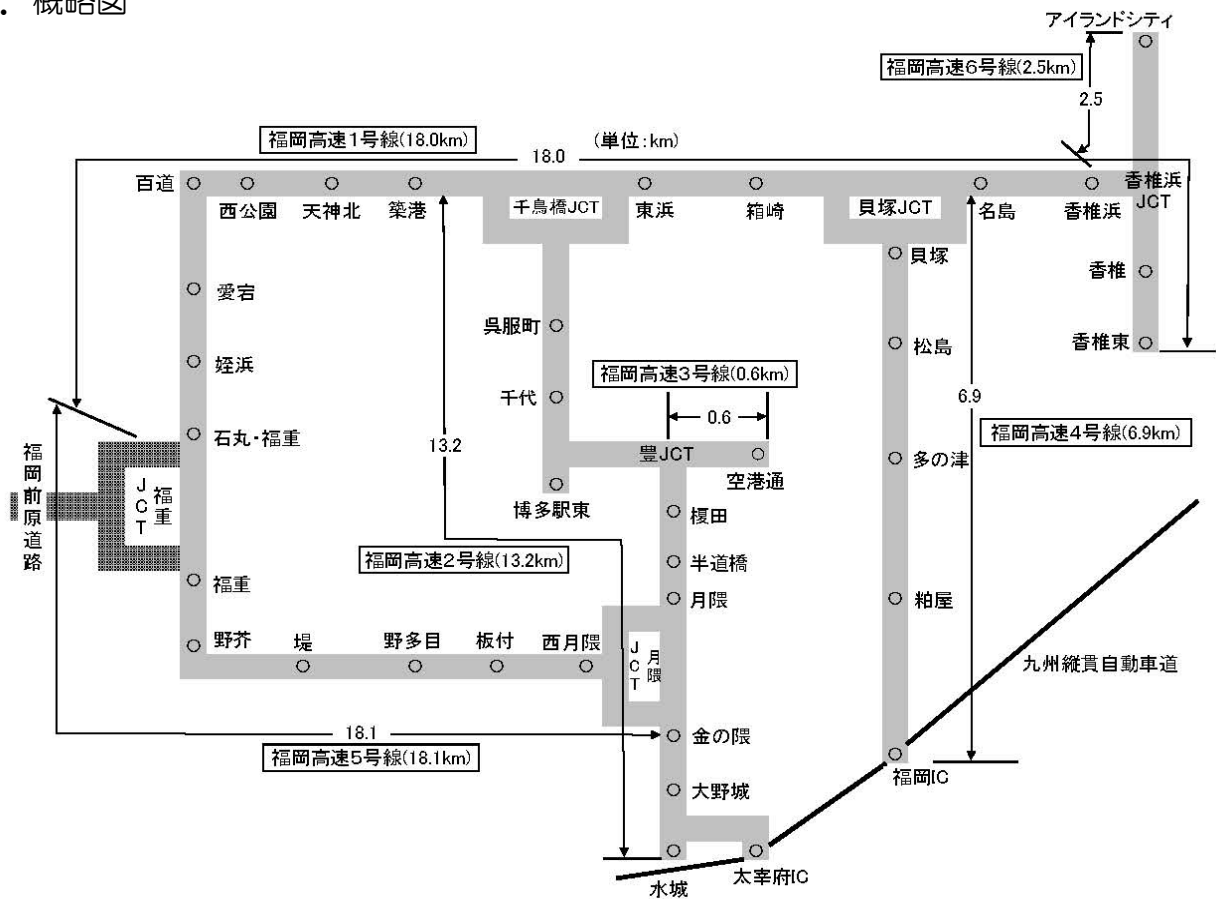
※公共下水道は、99.7%で概成である。残る0.3%は、農業漁業集落排水事業等である。

○福岡都市高速道路概要

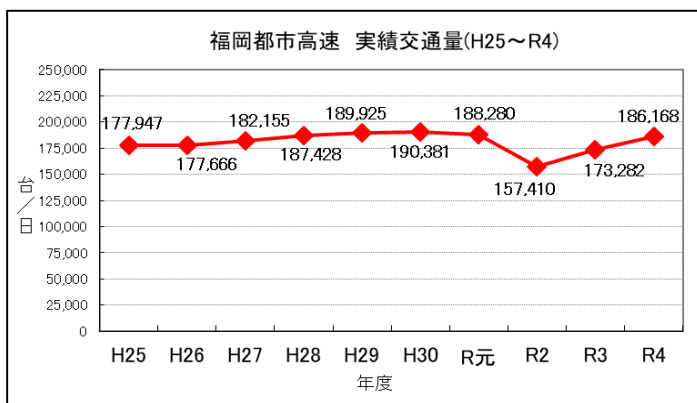
1. 供用路線

路線名	区間	延長
高速1号線	東区香住ヶ丘二丁目～西区福重三丁目	18.0km
高速2号線	博多区千代六丁目～太宰府市水城二丁目	13.2km
高速3号線	博多区東光二丁目～博多区豊二丁目	0.6km
高速4号線	東区箱崎心頭三丁目～東区蒲田三丁目	6.9km
高速5号線	博多区西月隈四丁目～西区福重三丁目	18.1km
高速6号線	東区香椎浜一丁目～東区みなと香椎一丁目	2.5km
合計		59.3km

2. 概略図



3. 交通量



年度	平均通行台数(台/日)	平均ETC利用率(%)
平成25年度	177,947	82.1%
平成26年度	177,666	83.6%
平成27年度	182,155	84.2%
平成28年度	187,428	85.0%
平成29年度	189,925	85.9%
平成30年度	190,381	86.8%
令和元年度	188,280	87.8%
令和2年度	157,410	88.5%
令和3年度	173,282	89.1%
令和4年度	186,168	89.4%

(参考) 下水道事業における主な再生可能エネルギーの導入状況

1. 太陽光発電事業（令和4年度 実績）

	発電出力 (kW)	発電電力量 (万kWh)
西部水処理センター	1,320	169
新西部水処理センター	1,010	154

2. 下水バイオガス発電事業（令和4年度 実績）

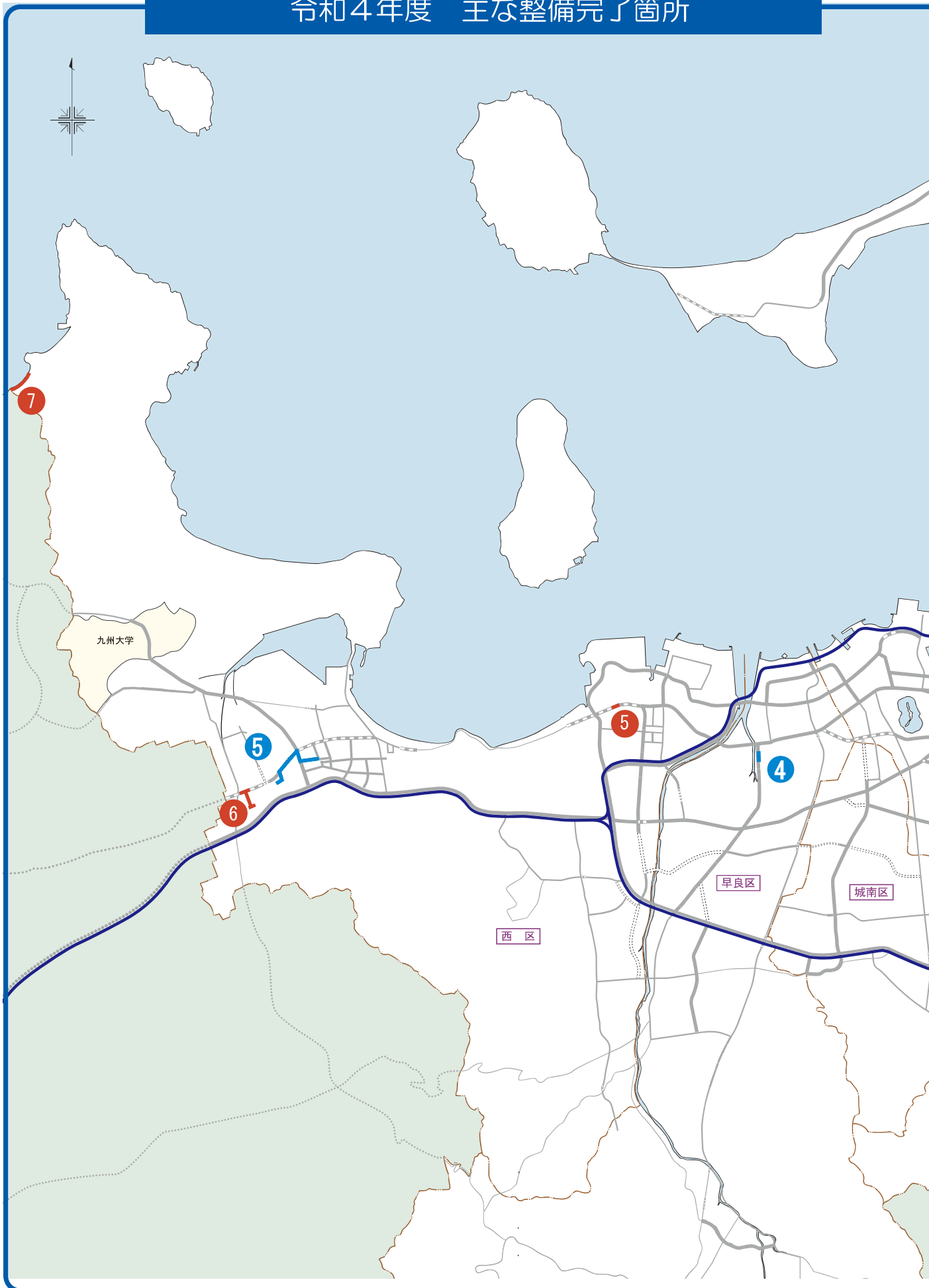
	発電出力 (kW)	発電電力量 (万kWh)
中部水処理センター	1,999	1,215
和白水処理センター	100	84

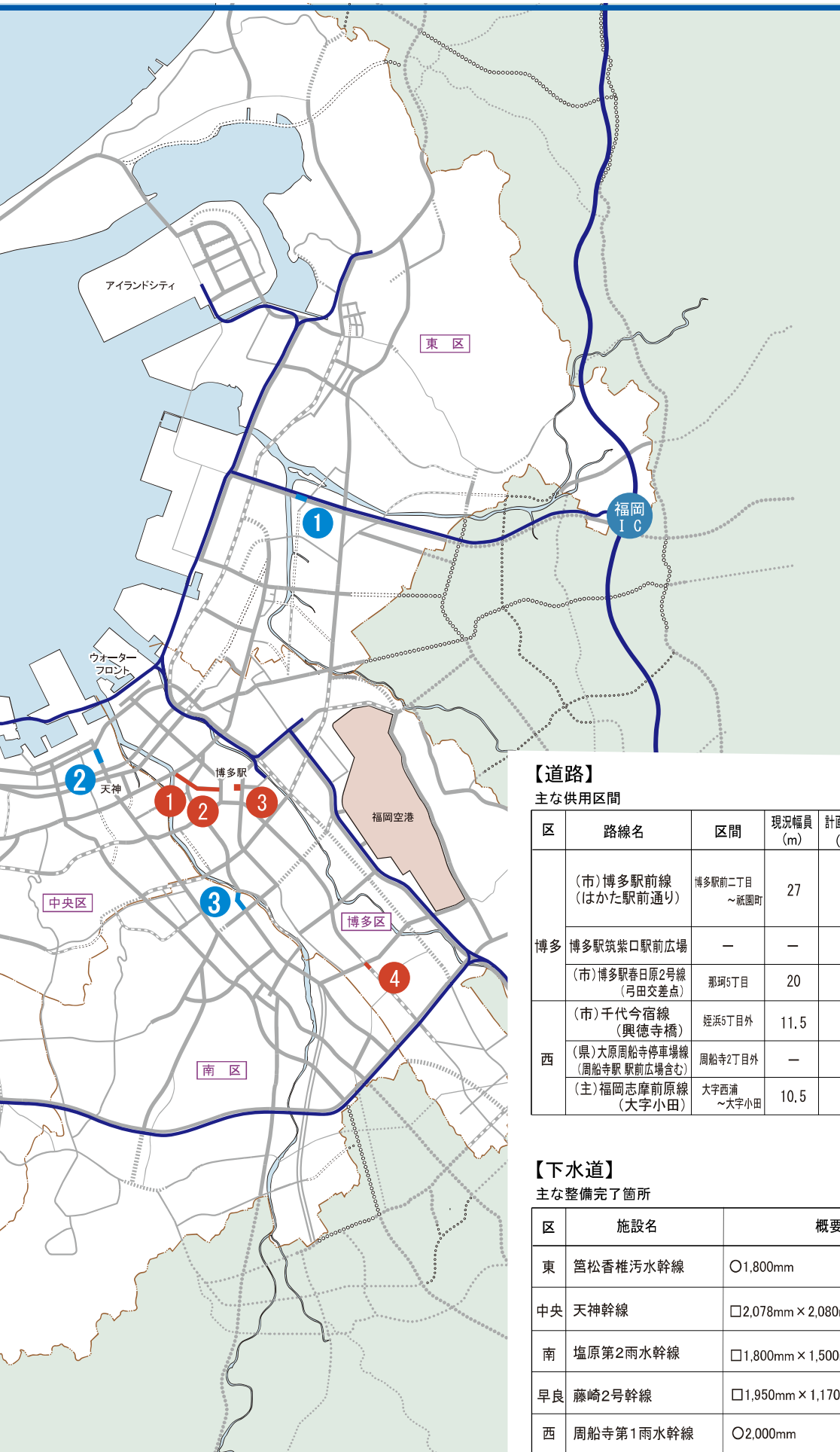
3. 下水汚泥固形燃料化事業（令和4年度 実績）

計画汚泥受入量	受入量	固形燃料製造量
33,000 t	33,621 t	7,124 t (石炭約4,500 tに相当)

- 固形燃料は、セメント工場で石炭の代替燃料として利用している

令和4年度 主な整備完了箇所





【道路】

主な供用区間

区	路線名	区間	現況幅員 (m)	計画幅員 (m)	供用延長 (m)	番号	備考
博多	(市)博多駅前線 (はかた駅前通り)	博多駅前二丁目 ～祇園町	27	27	420	①	歩道拡幅
					800	②	自転車通行空間 整備延長(は1,600m)
		博多駅筑紫口駅前広場	—	—	—	③	再整備(6,400m ²)
	(市)博多駅春日原2号線 (弓田交差点)	那珂5丁目	20	20	80	④	交差点改良
西	(市)千代今宿線 (興徳寺橋)	姪浜5丁目外	11.5	15	180	⑤	橋梁架替整備
	(県)大原周船寺停車場線 (周船寺駅 駅前広場含む)	周船寺2丁目外	—	—	400	⑥	歩道拡幅 駅前広場(1,500m ²)含む
	(主)福岡志摩前原線 (大字小田)	大字西浦 ～大字小田	10.5	—	640	⑦	無電柱化

【下水道】

主な整備完了箇所

区	施設名	概要	番号	備考
東	笹松香椎汚水幹線	○1,800mm L= 215m	①	地震対策
中央	天神幹線	□2,078mm×2,080mm L= 209m	②	改築更新
南	塩原第2雨水幹線	□1,800mm×1,500mm L= 208m	③	地震対策
早良	藤崎2号幹線	□1,950mm×1,170mm L= 132m	④	地震対策
西	周船寺第1雨水幹線	○2,000mm L= 642m	⑤	浸水対策